

RSウイルスワクチン 接種開始のお知らせ

妊娠24週から36週の妊婦さんに接種することで
赤ちゃんの生後6ヶ月までのRSウイルス感染症の
予防に寄与することが期待されています。

乳幼児では、2歳になるまでにほぼ100%がRSウイルスに
感染するといわれています。
1歳未満で初めて感染したときは、重症化する場合があります。

RSウイルスワクチン（アブリスボ筋注）

1回 35,200円（自費）

当院では妊娠28週から36週での
接種を推奨しています。

希望される方は
産科外来へご相談ください



聖隷三方原病院 産科外来